

# つまみ細工プレートで作る ひな祭りのつるし飾り



デザイン／杉山智佐

## ＜使用道具＞

57-457  
つまみ細工プレート  
<丸つまみSS>  
<https://clover.co.jp/products/57457>



57-460  
つまみ細工プレート  
<丸ひだつまみSS>  
<https://clover.co.jp/products/57460>



58-797  
ちくちくヨーヨー<sup>®</sup>  
プレート<S>  
<https://clover.co.jp/products/58797>



58-781  
タッセルメーカー<sup>®</sup>  
<スマート>  
<https://clover.co.jp/products/58781>



18-018  
ぬい針「絆」普通地用  
短針8  
<https://clover.co.jp/products/18018>



36-666  
カットワークはさみ115

57-005  
フランス刺しゅう針No.5

58-401  
クロバーボンド 手芸用

58-506  
クロバー両面テープ 6mm

## ＜材料＞

### ちりめん

女びな:赤無地 6.5cm角×5枚  
赤柄 6.5cm角×7枚、2cm角×1枚  
男びな:青柄 6.5cm角×5枚  
水色柄 6.5cm角×7枚、2cm角×1枚  
花:ピンク柄 6cm角×150枚  
ヨーヨーボール:白無地 8cm角×2枚  
ピンク柄 8cm角×5枚  
黄緑柄 8cm角×5枚  
ヨーヨーの花:ピンク無地 8cm角×5枚

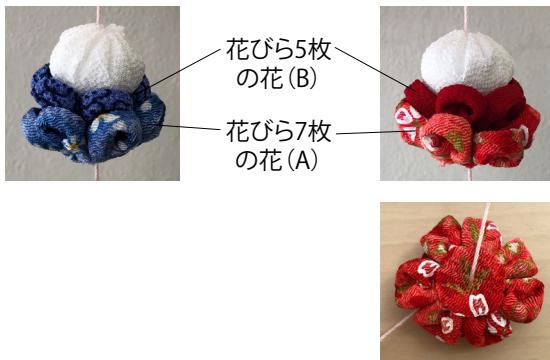
### ペップ 120本程度

手芸用綿 適宜  
パールビーズ(4mm) 11個  
絹レース糸 ピンク 約70m  
絹穴糸 黄色 20m  
刺しゅう用ラメ糸 ピンク 約5m  
黄色 約1m  
20番レース糸 ピンク 70cm×6本  
つるし飾り用リング(直径10cm) 1個  
リボン(9mm幅) ピンク 2m  
ウッドビーズ(6mm) 赤 1個  
手縫い糸 適宜

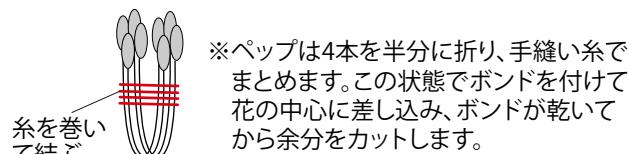
<作り方>※つまみ細工プレート、ちくちくヨーヨープレート、タッセルメーカーの使い方は、商品付属の説明書をご覧ください。

①つまみ細工プレート<丸つまみSS>で中央のひな人形の本体を作ります。

花びら7枚の花(A)と花びら5枚の花(B)をそれぞれ作り、Aの上にBをのせてボンドで付けます。底部分に丸く切ったちりめんをボンドでしっかりと貼り付けます。

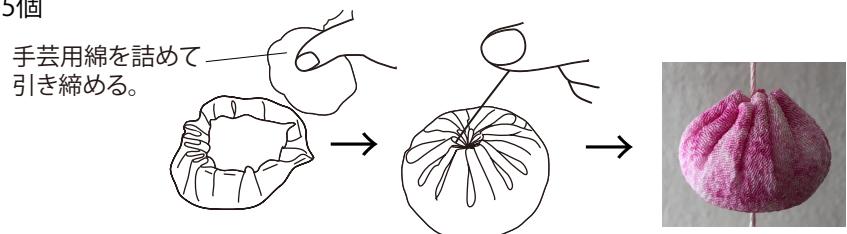


②つまみ細工プレート<丸ひだつまみSS>で花びら5枚の花を30個作ります。  
花の中心にボンドでペップを付けます。



③ちくちくヨーヨープレートSでヨーヨーを作り、中に綿を入れてボール状にします。  
下記の色、個数を作ります。

- ・白無地×2個(ひな人形の頭になります)
- ・ピンク柄×5個
- ・黄緑柄×5個



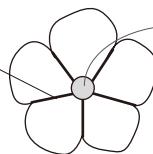
④③と同様にちりめんピンク無地でヨーヨーボールを作ります。

ヨーヨーを引き締めた糸をそのままヨーヨーの中心に刺し、糸を引き締めながら一回一回中心に戻ってヨーヨーを5等分するようにします。

最後に中心にパールビーズを縫いとめます。

これを全部で5個作ります。

手縫い糸で引き締め、  
5等分する。



⑤20番レース糸を吊り紐として使います。

70cmにカットしたものを6本用意し、それぞれ片方の端に結び目を作り、ストッパーとしてパールビーズを通しておきます。  
パールビーズをレース糸に通すときにはフランス刺しゅう針を使います。



⑥⑤の吊り紐にタッセルを取り付けます。

タッセルメーカー<スモール>を5cmサイズのタッセルが作れるようにセットします。絹レース糸を50回巻き、⑤のパールビーズを埋め込んで中心を結び、後は説明書の通りに仕上げます。タッセルの首はラメ糸(ピンク)を使います。

吊り紐5本にこのタッセルを作り取り付けます。

この中に⑤の  
パールビーズが  
入る



⑦残った吊り紐1本にもタッセルを作り取り付けます。

タッセルのサイズは⑥と同じ5cmで、絹穴糸20mをすべて巻いて作ります。タッセルの首はラメ糸(黄色)を使います。



クロジー株式会社

つまみ細工プレートで作る ひな祭りのつるし飾り3-2

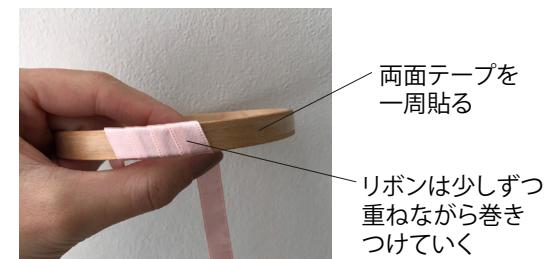
⑧吊り紐にパートを付けていきます。

花は、2つの花で紐をはさみボンドで貼り合わせます。  
その他はフランス刺しゅう針を使ってパートの中心に  
吊り紐を通します。  
パートの位置は下の図を参考にしてください。

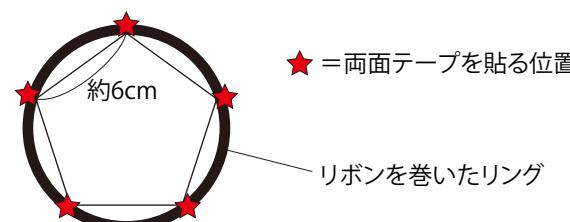


⑨つるし用リングにリボンを巻きます。

リングの側面(表側)に両面テープを貼り、  
2mにカットしたリボンを巻いていきます。  
余ったリボンはカットし、端はリングの  
裏側で両面テープでとめます。

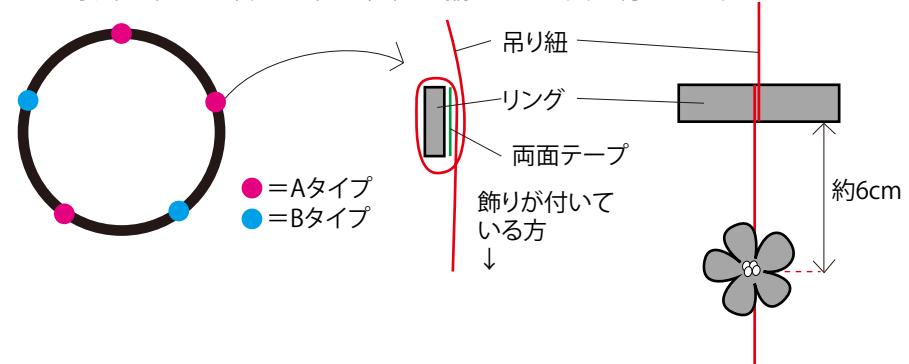


⑩リボンを巻いたリングを5等分し、  
そこに両面テープを小さく切って  
貼ります(リングの表側)。



⑪⑩で両面テープを貼った個所に⑧のAタイプ、Bタイプの吊り紐を1回巻きつけて仮固定します。

この時、吊り紐の一番上の花の位置が揃うように気を付けます。



⑫⑧のCタイプはリングの中央に来るようにして、6本の吊り紐をすべてウッドビーズに通します(2本ずつフランス刺しゅう針に糸を通し、糸を割らないよう気を付けます)。

1ページ目の画像を参考にCタイプの位置を調整し、Aタイプ、Bタイプの紐はリングからウッドビーズまでの長さを約6cmに揃え、ウッドビーズの上に結び目を作ります。

結び目の約2cm上で6本の吊り紐の束を輪にして結び、糸端は2cm程度残してカットします。

⑬吊り紐を両面テープで仮固定した個所に  
④の花をボンドで貼って完成です。

